

令和8年2月12日
網走開発建設部いのちとくらしをまもる
防災減災

暴風雪等を想定した災害警備訓練

～北海道警察と救出救助の合同訓練を実施します～

網走開発建設部では、大規模災害時における緊急車両の通行ルートを迅速に確保するため、道路管理者による放置車両対策として、北海道警察北見方面本部と合同で災害対策基本法に基づく車両移動、緊急車両通行訓練を行うとともに、要救助者の捜索・救出救助訓練を下記のとおり行います。

記

- 1 実施日時 令和8年2月18日（水）13:30～16:00
- 2 実施場所 網走開発建設部北見道路事務所（きたみしひみわ 北見市西三輪5丁目9番地1）（別紙1参照）
- 3 主 催 北海道警察北見方面本部、北海道開発局網走開発建設部
- 4 参加機関 北海道警察北見方面本部、北見警察署
国道維持除雪工事受注会社、北海道開発局網走開発建設部、北見道路事務所、
- 5 訓練内容 暴風雪による雪中埋没車両・埋没者を想定した救出救助訓練等（別紙2参照）
- 6 その他
 - ・悪天候の場合は、開催を2月19日（木）に延期する場合があります。
※2月19日（木）も悪天候の場合は、開催自体を中止する場合があります。
 - ・報道機関で取材を希望される方は、訓練当日の13:15までに直接会場へお集まりください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部

道路防災推進官

森 修二 電話 0152-44-6549

北見道路事務所 第1工務課長
網走開発建設部ホームページ古屋 利章 電話 0157-36-2281
<https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>

『暴風雪等を想定した災害警備訓練』 実施位置図



■主な訓練内容

暴風雪による雪中埋没車両・埋没者を想定した救出救助訓練 13:30~16:00 (150分)

[シナリオ1] 暴風雪の影響による立ち往生車両(乗車人員不明)を発見した道路利用者から110番通報があったが、その後の急激な降雪により、警察車両の進入が困難となつたため、北見警察署から北見道路事務所に除雪の協力要請が入り、現地状況より緊急車両の通行を確保する緊急の必要があるため、道路管理者による災害対策基本法に基づく道路区間の指定を実施。

＜訓練①＞除雪作業により進行路を確保しながら道路啓開を行い、警察車両を先導する。(北見道路事務所、国道維持除雪工事受注会社)

[シナリオ2] 訓練①の道路啓開により、警察車両が現地に到着。立ち往生車両内に1名が取り残されていることが判明、また、運転手からの聞き取りにより同乗者1名が車外へ出たきり行方不明となっていたことが判明。

＜訓練②＞立ち往生車両を発見、現地指揮所の設置(北海道警察北見方面本部)

＜訓練③＞立ち往生車両及び行方不明者の捜索・救助(北海道警察北見方面本部、北見警察署)

＜訓練④＞車両移動を実施(北見道路事務所、国道維持除雪工事受注会社)

[シナリオ3] 道路を走行中の車両が雪崩に巻き込まれたと道路利用者から110番通報があったが、現地は雪中に完全埋没し、埋没箇所の特定に至っていない。

＜訓練⑤＞雪中埋没車両の捜索及び救出救助(北海道警察北見方面本部、北見警察署)

昨年度の訓練実施状況

＜訓練③＞行方不明者の捜索



＜訓練④＞立ち往生車両移動



＜訓練⑤＞雪中埋没車両の捜索

